

令和3年度

羊蹄ニセコエリアサイクルルート アクションプラン

令和3年3月4日

羊蹄ニセコ自転車走行協議会(通称:YNCA)

羊蹄ニセコエリアサイクルルート ルート概要

羊蹄ニセコ自転車走行協議会(通称:YNCA)

・事務局 倶知安町総合政策課

・構成員 蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町、蘭越町観光協会、(株)ニセコリゾート観光協会、真狩村観光協会、留寿都村観光協会(一社)きもべつ観光協会、京極町観光協会、(一社)倶知安観光協会、倶知安商工会議所、羊蹄山麓商工会広域連携協議会、北洋銀行倶知安支店、北海道信用金庫倶知安支店、JAようてい、道南バス(株)、ニセコバス(株)、(有)マウンテンサイド、本田興業(株)、横関建設工業(株)、(株)ニセコリアルエステート、(一社)北海道イベント、(株)ジェイロジック、(株)HTM、ようてい法律事務所、パッケージニセコ、お食事バーきむら、マイエコロッジ、シャレーアイビー、(株)東急リゾートサービス、(株)丸ヨ池内

No.	協議会名	開設年月日	協議内容の概要	総会:年1回 自治体担当者会議:年2~3回
1	羊蹄ニセコ自転車走行協議会	H30年7月7日	本協議会は、羊蹄山麓エリアの行政、観光団体、経済団体、自転車愛好家等が一体となって「誰でも気軽に楽しむことができる自転車環境づくり」を通じて経済効果をエリア全体に波及させることを目的とする。(協議会規約・第2条)	

ルートの魅力

○キャッチフレーズ

・ビギナーからコンペディターまで楽しめる懐の深さ！ 田園風景～日本海～山岳コース
「蝦夷富士」羊蹄山を中心とした、豊かな食と景観、北海道の縮図エリア～

○主な経由地

【景勝地】支笏洞爺国立公園、羊蹄山(蝦夷富士)、ニセコ積丹小樽海岸国定公園、ニセコアンヌプリ、尻別川、京極町ふきだし公園、日本で最も美しい村(京極町)
【滞在】世界水準のニセコリゾート、外国人が日常にいる風景、自転車対応の多くのコンドミニアム・ペンション等、ニセコ温泉郷、昆布川温泉、京極町ふきだし公園

○その他

アジア唯一のUCI認定市民レース「ニセコクラシック」、レースのコースを楽しめる「ニセコファンライド」、国内外からヒルクライマーが集う「ニセコHANAZONOヒルクライム」、地域ルート設定済

ゲートウェイ(起終点)の考え方

・札幌市、新千歳空港、苫小牧港などから当ルートまでは100km程度であり、自走を含め、アクセス便利。また、各方面からの発着ポイントが道の駅やJR駅を含め多数あり、どこからでも発着可能。

①:道の駅等

・道内外から自家用車もしくは直接来るサイクリストの発着ポイント。当エリアのサイクルルートは8の字になっていてどこからでも発着可能。また、発着箇所や選ぶコースによって、難易度が変化するため、サイクリストのレベルに応じて選んでもらえる。
・機能:マップ配布、駐車場、サイクルラック、トイレ、給水、休憩スペース、工具・メンテナンススペース、更衣室

②JR駅

・道内外から輪行等で来るサイクリストの発着ポイントとして鉄道駅を起終点に設定。また、倶知安駅前にはシャワー設備併設のサイクルショップが有り、町内には電動アシスト自転車のレンタルも有り。
・機能:マップ配布、駐車場、サイクルラック、トイレ、給水、休憩スペース、工具・メンテナンススペース、更衣室

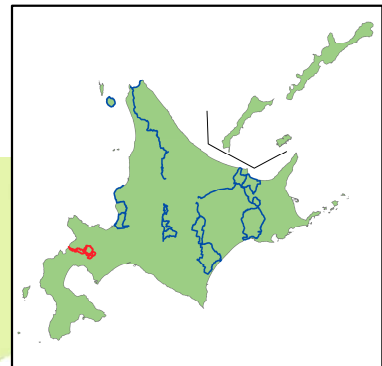


(道の駅ニセコビュープラザ)



(JRニセコ駅)

- ・全長約140km
- ・通過市町村:蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町
- ・自転車ネットワーク計画位置づけの有無:無し
- ・地域ルート設定済



<凡例>
 ◎ ゲートウェイ
 >> 進行方向A
 >> 進行方向B

凡例
 ● エソイチコース
 ● 真狩ルスツ喜茂別コース
 ● 羊蹄ニセコエリア7町村制覇コース
 ● えぞいちだちょう軍人コース
 ● 蘭越日本海コース
 ● 一般国道
 ● 主要道道・一般道道
 ● 道の駅
 ● JR駅

羊蹄ニセコエリアサイクルルート(走行環境:ルート案内)

○令和4年(2022年)3月までに実施する取組内容

- ・分岐点に路面表示・案内看板を設置
(整備済23箇所:15% → 当年度末 65箇所:41%)
- ・単路部(約5km間隔)に路面示・案内看板を設置
(整備済18箇所:29% → 当年度末 42箇所:68%)

●案内看板設置状況(交差点部)



予告案内看板



分岐案内看板

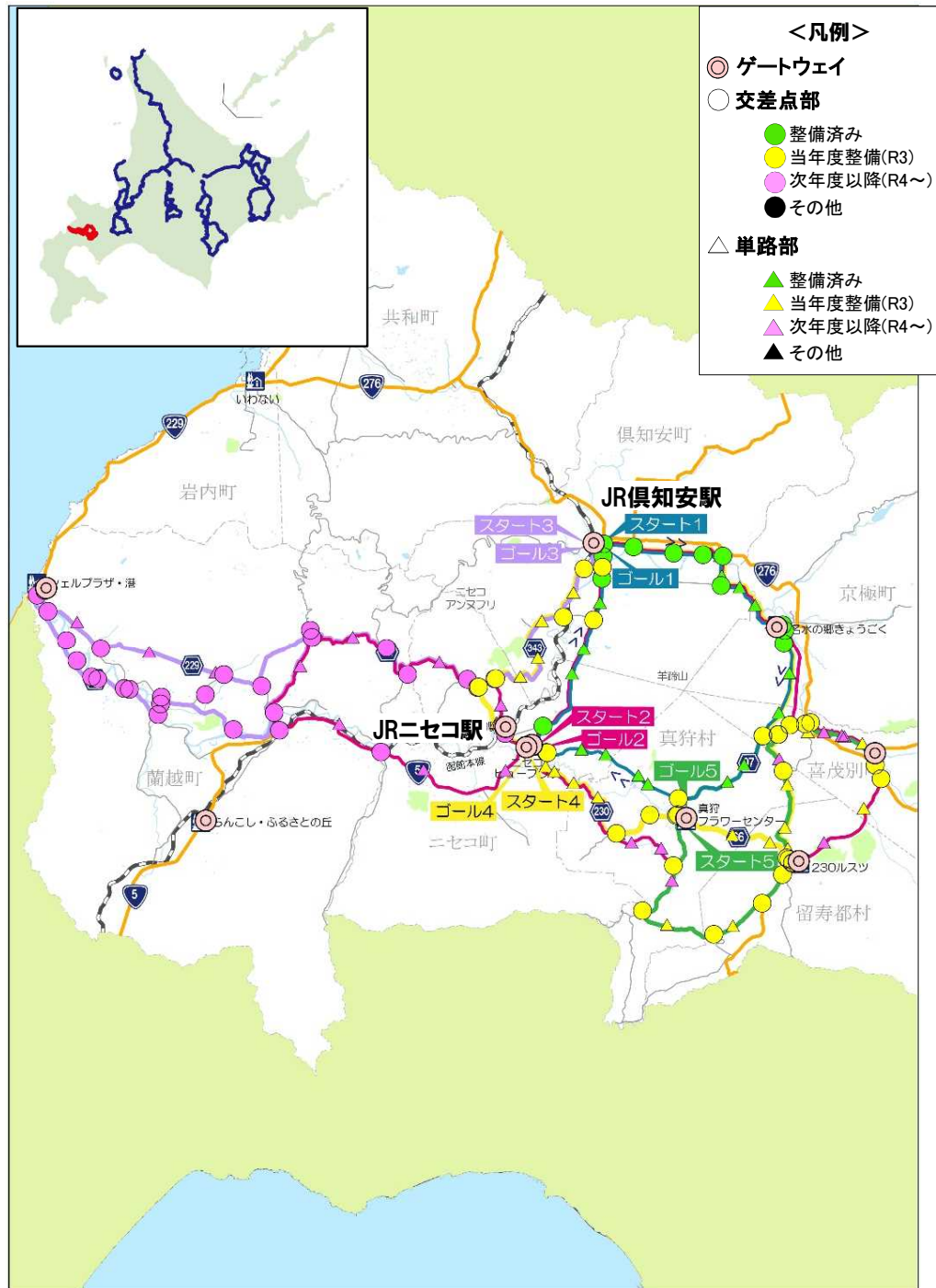


分岐路面表示

●案内看板設置状況(単路部)



単路部設置箇所



羊蹄ニセコエリアサイクルルート(走行環境:走行環境の安全性・注意喚起)

○令和4年(2022年)3月までに実施する取組内容

- ・主要交差点部における路面表示
(整備済29箇所:39% ⇒ 当年度末 39箇所:53%)
- ・急カーブ前の矢羽根設置
(整備済16箇所:29% ⇒ 当年度末 17箇所:31%)
- ・トンネル手前の矢羽根設置
(整備済0箇所:0% ⇒ 当年度末 0箇所:0%) ※トンネル区間無し

●主要交差点部における路面表示(国道5号)

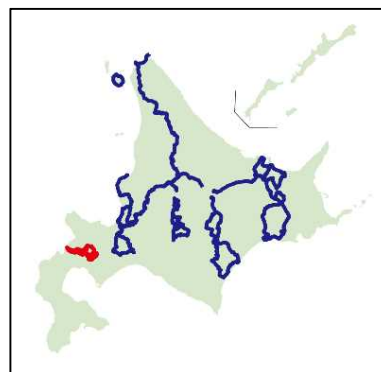


●急カーブ前の矢羽根設置(道道343号蘭越ニセコ倶知安線)



●トンネル路面表示

トンネル区間無し



<凡例>

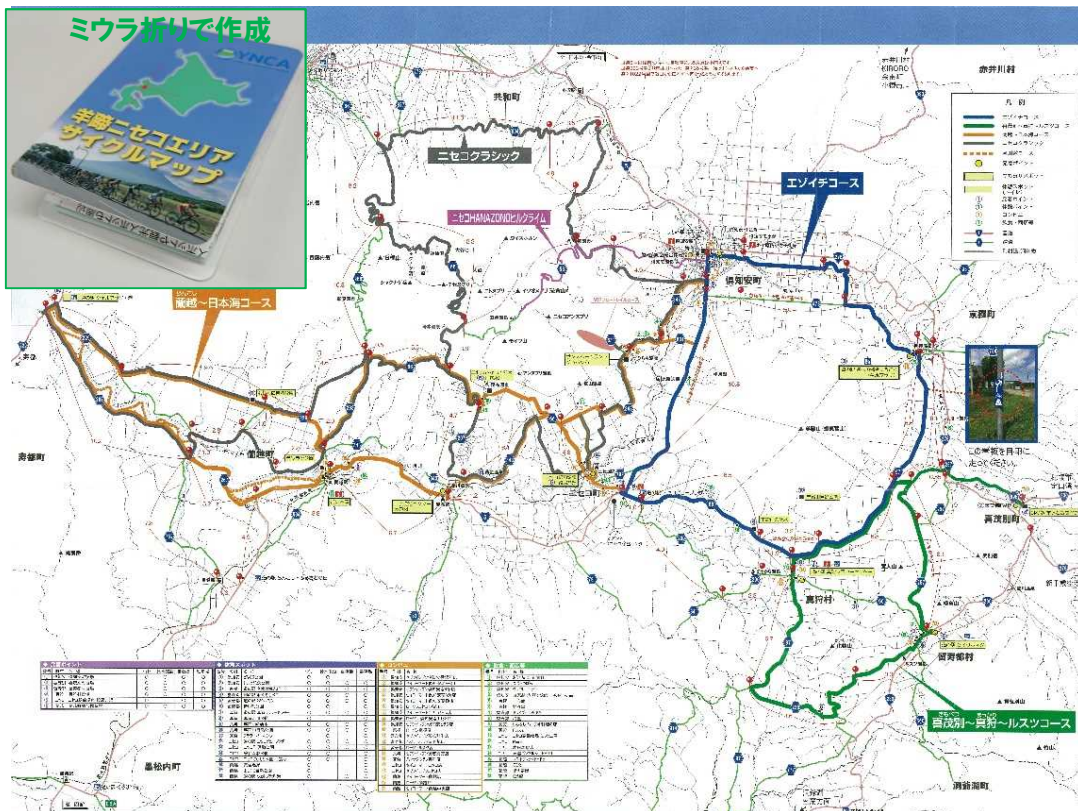
- ◎ ゲートウェイ
- 主要交差点部の矢羽根設置
- 整備済み
- 当年度整備 (R3)
- 次年度以降 (R4~)
- その他
- △ 急カーブ手前の矢羽根設置
- ▲ 整備済み
- ▲ 当年度整備 (R3)
- ▲ 次年度以降 (R4~)
- ▲ その他
- トンネル手前の矢羽根設置
- 整備済み
- 当年度整備 (R3)
- 次年度以降 (R4~)
- その他

羊蹄ニセコエリアサイクルルート(情報発信)

○令和4年(2022年)3月までに実施する取組内容

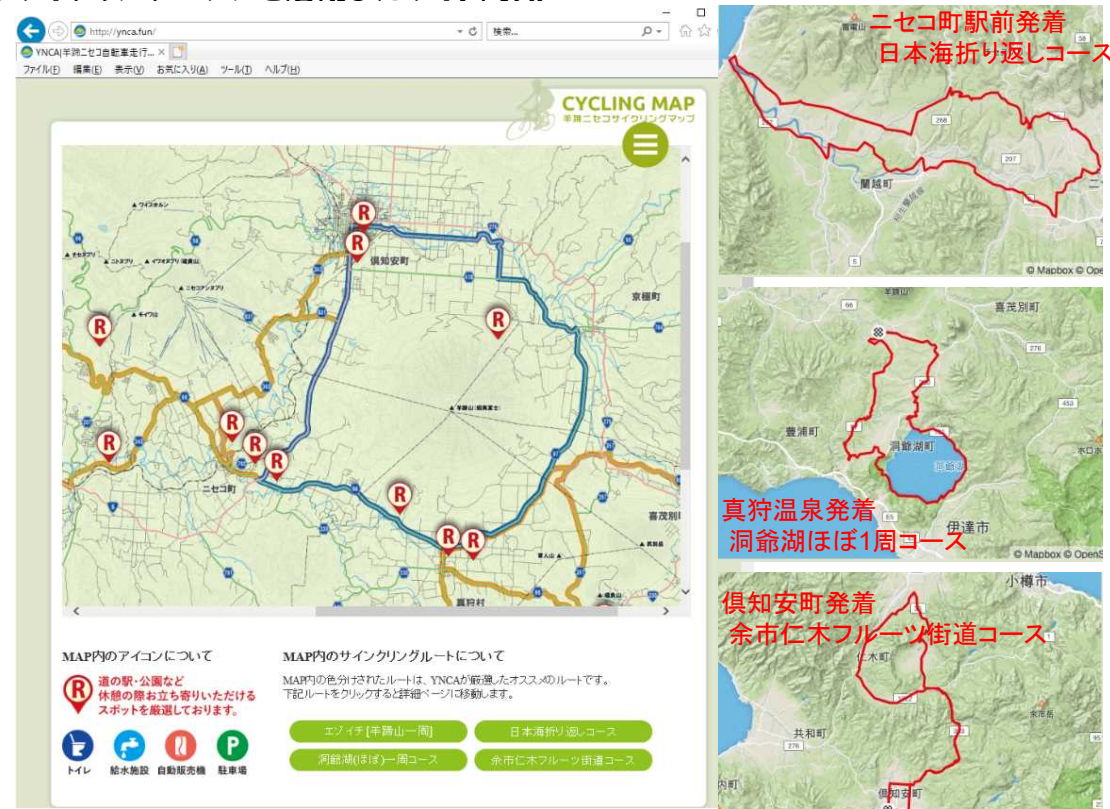
- ・コミュニケーションサイトの周知
- ・サイクリングマップを活用したサイト周知(実施)
- ・各種イベントでのサイトPR実施(実施)
- ・ロゴを用いた商品を作成・販売(実施なし、次年度以降予定あり)
- ・ルートマップの作成
- ・記載内容に沿ったマップ作成(実施)
- ・マップの多言語化実施(実施なし、次年度以降検討)
- ・ルートのPR
- ・関連イベント・配信サイト等におけるルートのPR実施(実施)

●ルートマップの作成



サイクルルートマップ

●サイクリングマップを活用したサイト周知



YNCA(羊蹄ニセコ自転車走行協議会HP)にてルートの周知

●ルートのPR

サイクルモードインターナショナル2019に出展
 ※本年度も出展予定であったが、イベント中止の為断念



羊蹄ニセコエリアサイクルルート(その他の取組み)

○令和4年(2022年)3月までに実施する取組内容

- ・地方版自転車活用推進計画への位置づけ
 関連市町村: 7自治体: 現時点**0%** ⇒ 次年度以降 7自治体: **100%**
- ・ルート独自の取組み
 ○特になし

コロナに配慮しながらの実施

- 受付での検温や広いスペースでの集合
- 地元サイクリストのガイドで少人数が別々のコースを走行

第2回 NEO 羊蹄一周ワンダーサイクリング

日時	令和2年9月20日(日)
スタート ゴール	倶知安町旭ヶ丘公園駐車場 (北海道虻田郡倶知安町旭)
受付	午前7時から午前7時30分まで
開会式	午前7時30分 ※午前8時から行う予定だった開会式の時間を変更しました
コース ミーティング	開会式終了後 ※コースミーティングは開会式終了後に行います ※各グループで、その日に走るコースを決めます。「坂が好きの人」「海を見たい人」 など、グループガイドがコースリクエストを聞きながら決めていきます。
スタート	午前8時30分 ※開会式終了後、準備が整ったグループから出発します
ゴール	午後2時 ※全グループが午後2時までにゴールするようにします
諸事項 (追加)	<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ感染予防のため、スタートするまではマスクの着用をお願いします。また、ゴール後もジンギスカンを食べ始めるまでは、マスクの着用をお願いします。 ●パンクする場合も想定されますので、タイヤチューブの予備を各自携帯するようお願いします。 ●駐車スペースを確保していますが、多数の参加者が利用しますので、間隔を空けずに、なるべく詰めて駐車してください。また、スタッフが午前6時30分頃から駐車場内で誘導いたします。早目に到着された場合、車両の移動をお願いすることがありますので、その際はスタッフの指示に従っていただきますよう、ご協力をお願いします。 ※上記の3事項を追加しましたが、以前にお知らせした諸事項に変更はありません。今一度、ご確認をお願いします。
参加料 振込先	銀行: 北洋銀行・倶知安支店 口座番号: (普) 3688763 口座名義: 羊蹄ニセコ自転車走行協議会イベント会計 会長 脇山 潤 (ワキヤマジュン) 参加料: 4,000円 ※イベント3日前までには、入金をお願いします
問い合わせ	倶知安町役場 総合政策課 柳澤 電話: 0136-56-8001 E-mail: yanagisawa.toshihiro@town.kutchan.lg.jp
主催	羊蹄ニセコ自転車走行協議会



本事業は、(公社) 北海道観光振興機構「令和2年度 地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業」により実施します。

羊蹄ニセコエリアサイクルルート アクションプラン一覧

1. 走行環境

現状  取組推進  取組完了

活動メニュー	実施内容	整備・実施項目		整備済み (R2年度末)	取組推進予定		
					当年度予定	次年度以降	
① ルート案内	ルートが右左折で分岐する交差点で「予告」「分岐」「確認」の案内看板シールを双方向に設置する ※単路部は5km間隔で双方向に案内を設置。設置にあたっては、道路附属物等の支柱への「案内看板シール」を基本としつつ、適切な支柱が無い場合には「案内用の路面表示」によりルート案内を設置する	案内看板シール設置【交差点部】	157	設置数	23	65	157
			(必要数)	整備率	15%	41%	100%
		案内看板シール設置【単路部、5km間隔】	62	設置数	18	42	62
			(必要数)	整備率	29%	68%	100%
② 走行環境の安全性・注意喚起	国道×道道以上の交差点分岐後に10m間隔で路面表示(矢羽根)を2個以上設置する	路面表示(矢羽根)設置【主要交差点部】	74	設置数	29	39	74
			(必要数)	整備率	39%	53%	100%
	急カーブの手前では10m間隔で路面表示(矢羽根)を2個以上設置する	路面表示(矢羽根)設置【急カーブ手前】	55	設置数	16	17	55
			(必要数)	整備率	29%	31%	100%
	トンネルの手前に10m間隔で矢羽根を2個以上路面表示(矢羽根)を設置する	路面表示(矢羽根)設置【トンネル手前】	0	設置数	0	0	0
			(必要数)	整備率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	見通しの悪いトンネルの手前には、注意喚起看板を合わせて設置する	注意喚起看板設置【トンネル手前】	0	設置数	0	0	0
			(必要数)	整備率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

羊蹄ニセコエリアサイクルルート アクションプラン一覧

2. 受入環境



活動メニュー	対象施設 様式2-1の名称と整合	実施内容	整備進捗率		
			現時点	当年度整備予定	次年度以降整備予定
ルート起終点の交通拠点（ゲートウェイ）の整備	JR 俱知安駅	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供（ルート案内看板等）	-	-	○
		必要な情報（サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート）の提供	○	-	-
		サイクルラック	○	-	-
		トイレの設置	○	-	-
		水分補給（自動販売機・飲料水の提供）	○	-	-
		休憩スペース・設備（屋根付きのテーブル・椅子等）	○	-	-
			5/6	5/6	6/6
	JR ニセコ駅	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供（ルート案内看板等）	-	-	○
		必要な情報（サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート）の提供	○	-	-
		サイクルラック	○	-	-
		トイレの設置	○	-	-
		水分補給（自動販売機・飲料水の提供）	○	-	-
		休憩スペース・設備（屋根付きのテーブル・椅子等）	○	-	-
			5/6	5/6	6/6
	道の駅 名水の郷きょうこく	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供（ルート案内看板等）	-	-	○
		必要な情報（サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート）の提供	○	-	-
		サイクルラック	○	-	-
		トイレの設置	○	-	-
		水分補給（自動販売機・飲料水の提供）	○	-	-
		休憩スペース・設備（屋根付きのテーブル・椅子等）	○	-	-
			5/6	5/6	6/6
	道の駅 230ルスタ	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供（ルート案内看板等）	-	-	○
		必要な情報（サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート）の提供	○	-	-
		サイクルラック	○	-	-
		トイレの設置	○	-	-
		水分補給（自動販売機・飲料水の提供）	○	-	-
		休憩スペース・設備（屋根付きのテーブル・椅子等）	○	-	-
			5/6	5/6	6/6
道の駅 真狩フラワーセンター	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供（ルート案内看板等）	-	-	○	
	必要な情報（サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート）の提供	○	-	-	
	サイクルラック	○	-	-	
	トイレの設置	○	-	-	
	水分補給（自動販売機・飲料水の提供）	○	-	-	
	休憩スペース・設備（屋根付きのテーブル・椅子等）	○	-	-	
		5/6	5/6	6/6	

活動メニュー	対象施設 様式2-1の名称と整合	実施内容	整備進捗率		
			現時点	当年度整備予定	次年度以降整備予定
ルート起終点の交通拠点（ゲートウェイ）の整備	道の駅 ニセコビュープラザ	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供（ルート案内看板等）	-	-	○
		必要な情報（サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート）の提供	○	-	-
		サイクルラック	○	-	-
		トイレの設置	○	-	-
		水分補給（自動販売機・飲料水の提供）	○	-	-
		休憩スペース・設備（屋根付きのテーブル・椅子等）	○	-	-
			5/6	5/6	6/6
	道の駅 シェルプラザ・港	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供（ルート案内看板等）	-	-	○
		必要な情報（サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート）の提供	○	-	-
		サイクルラック	○	-	-
		トイレの設置	○	-	-
		水分補給（自動販売機・飲料水の提供）	○	-	-
		休憩スペース・設備（屋根付きのテーブル・椅子等）	○	-	-
			5/6	5/6	6/6
	道の駅 らんこし・ふるさとの丘	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供（ルート案内看板等）	-	-	○
		必要な情報（サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート）の提供	○	-	-
		サイクルラック	-	-	○
		トイレの設置	○	-	-
		水分補給（自動販売機・飲料水の提供）	○	-	-
		休憩スペース・設備（屋根付きのテーブル・椅子等）	○	-	-
			4/6	4/6	6/6
	道の駅 ホツときもべつ	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供（ルート案内看板等）	-	-	○
		必要な情報（サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート）の提供	○	-	-
		サイクルラック	○	-	-
		トイレの設置	○	-	-
		水分補給（自動販売機・飲料水の提供）	○	-	-
		休憩スペース・設備（屋根付きのテーブル・椅子等）	○	-	-
			5/6	5/6	6/6
道の駅 ニセコ除雪ステーション	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供（ルート案内看板等）	○	-	-	
	必要な情報（サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート）の提供	○	-	-	
	サイクルラック	○	-	-	
	トイレの設置	○	-	-	
	水分補給（自動販売機・飲料水の提供）	○	-	-	
	休憩スペース・設備（屋根付きのテーブル・椅子等）	○	-	-	
		6/6	6/6	6/6	

羊蹄ニセコエリアサイクルルート アクションプラン一覧

2. 受入環境





活動メニュー	実施内容	整備予定数 (目安)	整備進捗率			現時点 整備率	当年度予定 整備率
			現時点	当年度整備予定	次年度以降整備予定		
(サイクルステーション)の整備 休憩施設	休憩施設の設置間隔(目安:1か所/20km)	74	1 1箇所/227.0km			1.4%	
	サイクルラックの設置	18	8	0	10	44.4%	44.4%
	トイレの設置	65	65	0	0	100.0%	100.0%
	水分補給設備の整備(自動販売機・飲料水の提供)	45	45	0	0	100.0%	100.0%
	休憩スペース・設備の有無(屋根付きのテーブル・椅子等)	22	22	0	0	100.0%	100.0%
	空気入れの貸出	3	3	0	0	100.0%	100.0%
	必要な物品の販売(タイヤチューブ、パーツ、携行食等)	22	22	0	0	100.0%	100.0%
	必要な情報の提供 (サイクルルート、ルートマップ、宿泊・休憩施設、見所、食事、緊急サポート)	4	4	0	0	100.0%	100.0%
	工具の貸出	3	0	0	0	0.0%	0.0%
	サイクルルートへのアクセス方法、ルート案内等の情報提供(ルート案内看板等)	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
	WiFi	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
	宿泊施設 の整備	宿泊施設の設置間隔(目安:1か所/60km)	27	27 1箇所/8.4km			100.0%
室内(フロント、ロビー、客室等)で自転車の預かり・保管		27	27	0	0	100.0%	100.0%
フロント等にて荷物の保管		26	26	0	0	100.0%	100.0%
洗濯機の設置		10	10	0	0	100.0%	100.0%
宅配の受け取り		26	26	0	0	100.0%	100.0%
洗車施設		0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
日帰り利用も可能なシャワー設備		10	10	0	0	100.0%	100.0%

活動メニュー	実施内容	整備進捗率		
		現時点	当年度整備予定	次年度以降整備予定
緊急時の サポートの 体制	緊急時の連絡体制やサポート可能な施設情報等に関する情報提供	未	未	実施予定
	緊急通報が可能なように携帯電話のカバー圏に全線が含まれている ※含まれていない場合には一定間隔で緊急連絡が可能な公衆又は非常電話が存在する	未	未	実施予定
	トラブル時の自転車メンテナンスおよび自転車搬送サービスの提供	実施	継続	継続
	上記サービスについて、サイクリストが緊急時に利用するために必要な情報提供	実施	継続	継続

羊蹄ニセコエリアサイクルルート アクションプラン一覧

3. 情報発信

現状  取組推進  取組完了

活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	実施の有無		
			現時点	当年度予定	次年度以降
コミュニティの周知	コミュニケーションサイトをより多くのサイクリストに周知しルートの評価をして頂くために、ポスターやサイクリングマップ、各種イベントでのPRなどを積極的に行う	ポスター・サイクリングマップを活用したサイト周知	実施済	現時点では未検討	現時点では未検討
		各種イベントでのサイトPR実施	地域独自企画イベントで実施	地域独自企画イベントの実施とそこでのPRの実施	継続的に実施
ロゴマークの活用	サイクルツーリズムの活動を実施するために必要な資金を得るために、ロゴを用いた商品を作成し、販売することができる	ロゴを用いた商品を作成・販売	現時点では未検討	現時点では未検討	現時点では未検討
ルートマップの作成	ルートの起終点の交通拠点(空港及び鉄道主要駅等)やサイクルステーション等で配布するサイクルマップは以下に準拠して作成する ※マップ作成要項: ロゴマーク、地図、ルート図、高低差、施設情報(ビューポイント、トイレ、食事・休憩施設、宿泊施設、サポート施設等)を必ず記載することとする。その他の情報を記載することも可能	記載内容に沿ったマップ作成	実施済	継続	継続
		マップの多言語化実施	未実施	実施の有無を検討	未予定
PRの	各種フォーラムや全国的なイベント、配信サイトを通じたPRを行う	関連イベント・配信サイト等におけるルートのPR実施	サイクルモード2020が中止の為未実施	当該地域でのサイクルイベント(ニセコクラシック等)でPRを実施	当面は継続的な参加を検討

羊蹄ニセコエリアサイクルルート アクションプラン一覧

4. その他の取組み

現状  取組推進  取組完了

活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	目標値	現時点 ※計画策定済み自治体数	取組推進予定	
					当年度予定	次年度以降
へ活 地 の 用 方 版 推 進 自 づ 計 転 け 画 車	ルート及び取組を市町村の自転車活用推進計画に位置付け、継続的かつ主体的に質の高いサイクルツーリズム環境の提供に努める。	サイクルルート上に立地する自治体(通過自治体)において、地方版自転車活用推進計画を策定	ルート沿線地域における計画策定自治体数の目標値	計画策定済み自治体数	策定予定自治体数	策定予定自治体数
				0	1	7
			7	進捗率	進捗率	進捗率
				0%	14%	100%

活動メニュー	実施内容	整備・実施項目	現時点	取組推進予定	
				当年度予定	次年度以降
取 組 自 の ル ー ト	ルート独自の取組の実施有無 ※サイクルツーリズム推進やルートPR等の取組のうち、ルート独自(ルート協議会やルート沿線市町村等)で実施している取組があれば具体的に記載	YNCAの取組実施予定 ※ルート独自の取組について、その内容や目標値等を記載	・ツアーガイド受講	ツアーメニュー作り	継続的な実施
			・NEOワンダーサイクリング実施	継続的な実施	継続的な実施

○石狩川流域の**全46市町村長**が一堂に会して**意見交換**する会議。H23年に、**流域の総合的な発展**に資することを目的に設立。

○豪雨災害に対する**防災関連施策**や自然環境・流域資源を活かした**地域活性化**に関する施策について、関係機関が協働で推進。なお、平成28年には、流域の総合的な発展を図るための「**流域連携宣言**」が発出された。

構成

平成23年11月28日 石狩川流域の34市町村でスタート。
現在、**流域の全市町村(46市町村)**が加盟。

目的

石狩川流域にある市町村が流域の視点を持ち、協働で検討し、**流域の総合的な発展**に資すること。

流域連携宣言(H28.5)

流域の総合的な発展を図るため、石狩川流域圏会議、北海道知事、北海道開発局長による**流域連携宣言**を発出。

石狩川流域の安全・安心に資する取組

近年の気候変動等を鑑み、石狩川流域の災害被害の低減に向けた取組を推進。

豊富な地域資源を活かした活性化に資する取組

石狩川流域の更なる活性化に向け、流域の観光及び地場産業の活性化など地域の振興に向けた取組を推進。



本田 開発局長
西川 旭川市長
名取 道建設部長 (知事代理)



<石狩川流域圏会議における施策>

○市町村職員を対象とした豪雨災害対策研修の実施

市町村職員を対象とした豪雨災害対策研修を実施し、出水時の対応についての知見の獲得やノウハウの向上を図る。



危機管理演習

○流域連携による相互防災支援体制の構築

災害の発生状況に応じて各市町村長のリーダーシップにより、河川管理者との連携の下、流域自治体が相互支援する枠組みを構築を図る。

○石狩川流域サイクリングマップの作成・配布

「自転車で石狩川流域を結び流域全体の活性化を図ることを目的」としたサイクリングコースマップを作成し、空港等で配布。



マップ検討WG

R2年度の取組①(ルート走行会)



「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—



国土交通省

○札幌サイクリング協会、空知シーニック、関係自治体サイクル担当者(石狩市、北広島市、千歳市、恵庭市)など23名が、石狩川流域圏ルートの一部(恵庭市から石狩河口まで約66km)を自転車で走行し、ルートの検証とサイクルツーリズムをPRしました。

【開催内容】
実施日:2020年10月25日開催

START 集合場所 ①	道と川の駅花ロードえにわ	区間距離	累加距離
	道の駅～北広島駅	14km	14km
集合場所 ②	北広島駅		
	北広島駅～自転車の駅	4km	18km
休憩	自転車の駅		
	自転車の駅～コンベンションセンター	16km	34km
集合場所 ③	コンベンションセンター		
	コンベンションセンター～ゴール	32km	66km
GOAL	石狩川河口(ハマナスの丘公園)		



○アンケート調査からは、以下の意見が出された。

- ・河川敷のサイクリングロードは車がなくて走りやすい。
- ・長い区間サイクリングルートが続いていて、楽しめるので良い。
- ・標識について、分岐点には大きく標示してほしい。
- ・休憩ポイントが少ない。
- ・路面状況、グレーチング、側溝の危険箇所
- ・未舗装区間、車止めの整備

○今後の予定としては、アンケート調査により抽出された課題の改善に向けた調整を進める。

○ナショナルサイクルートのビワイチ(滋賀県)について先進地の走行環境の整備状況などについて視察しました。

ビワイチ
Biwaichi
延長: 193km
区間: 琵琶湖岸一周(滋賀県)
令和元年11月、しまなみ海道、つくばりんりんロードと同時に、ナショナルサイクルルートに指定。
ビワイチは、日本最大の湖「琵琶湖」を反時計回りに一周する約200kmのサイクリングコースです。
走り慣れた人なら一日で走れる距離ですが、おすすめは、2~3日かけて観光や食事を楽しむビワイチです。一周完全走破だけでなく、琵琶湖大橋の北側(約150km)だけや南側(約50km)だけ、さらには船を組み合わせるとショートカットすることもできます。



※国土交通省HPより



視察を通して

「官民が連携したサイクリストの受け入れ施設となる【ゲートウェイ】の整備が、サイクルツーリズム振興上重要な要素となるため、道内でも整備する必要がある。」

「公共交通機関との連携がサイクリスト拡大に繋がる」

「ルートづくりは多くの人が気軽に楽しめることをベースに考えていくことが必要」

「経済効果を考えるとき、基幹ルート以外に、魅力ある地域ルートづくりを地域と一緒に考えることが重要」

「起終点をはっきりさせることにより、達成感を求める人へ認定証発行などにつながる。」(参考:びわ湖一周サイクリング認定証)

「北海道の特性に合った形態を我々自身が考えていくことが重要」




びわ湖サイクリストの聖地記念碑



サイクルパーツ自販機



- 北海道の水辺に関する情報を発信。
- 地域と連携して、魅力的な水辺空間の創出、水辺利用を促進します。



天塩川

石狩川

尻別川

鱒川

沙流川

十勝

網走川

名寄川(武四郎ライド)

留萌川(サイクリングマップ)

美瑛川・青い池サイクリングコース

沙流川(試走)

かわたびほっかいどう 検索

109